

2021年度通常枠 草の根活動支援助成（全国） 社会的困難者を支えるローカルアクション 助成申請実行団体 概要表 【再募集】

申請受付番号	1	2
事業名 (副題)	福野まちなかりノベーション事業 (子育て世代が安心して働けるコミュニティ創造)	新規参入農業者の事業継続の支援事業 (新規参入農業者を経済的困窮状態から救う)
団体名	一般社団法人福野アソシエイツ	Green Storage
所在地	富山県南砺市	富山県南砺市
直接対象者	子育て中のシングルマザー・シングルファザー	新規参入就農者(0~10年) ※非農家から就農者(農水省の定義に則す)
事業概要	<p>富山県におけるひとり親家庭の世帯数の割合は1.79%で、ひとり親家庭の相対的な貧困率は50.8%とされています。この30年間で母子世帯数は1.5倍。その80%以上が就業しているにもかかわらず、非正規の場合平均年間就労収入は約133万円といわれています。そのため、可処分所得が少なく経済的にも精神的にも大きなストレスとなっています。</p> <p>また、その影響を大きく受けるのは子どもたちで、経済的な困窮の問題は生活習慣、健康管理、自己肯定感など、子供たちの成長に様々な影響を与えます。生育環境により、「頑張っても仕方がない」と、学ぶ意欲と将来への希望を失ってしまうといわれています。</p> <p>本事業では、働きたくても、子供が小さいため思うように働けないひとり親の家庭をはじめ、様々な生活環境の人が子育てをしながら、安心して働ける環境(子連れで利用できるコワーキングスペース、子連れ出勤できる親子カフェ、夜間保育施設)を作り、子育て世代を支援することにより、貧困家庭を助けるとともに子供たちが安心して時間を過ごせるより良い生育環境を作ります。</p>	<p>本事業は若手新規就農者の営農継続支援事業です。この事業は南砺市の、①将来の食料安全保障と②森林以外の半数を占める農地の保全を担う若い新規就農者の営農を支援するものです。新規就農者の離農と生活困窮は南砺市も例外ではなく、農業従事者が少子高齢化で減り続ける中、新規就農者の営農支援は南砺市の課題と捉えています。離農と生活困窮の最大の原因である「栽培と経営の能力開発」を目的として事業を展開。具体的には、栽培技術の中で、「土づくり」が最も重要と考え、技術指導と堆肥の提供(販売)、と経営において最も難易度が高く重要な販路開拓の指導と支援を行います。新規就農者が良質な堆肥を安定自給することは極めて困難であり、販路開拓においては学ぶ機会がないことから、この事業を構想しました。我々は一時的な研修や堆肥の提供に終わらず、土壌診断と施肥設計、栽培指導、独自の販売ルートなどを利用した販売指導を行います、地域の信頼と関係構築に欠かせない「安定した営農」を実現し、地域に根ざした農業者となれるよう支援します。本事業により、農地を守り、外的環境の変化による食料危機に晒されない南砺市づくりに貢献します。</p>